

記入例		J-クレジット登録簿システム										申請日		平成	XX	年	XX	月	XX	日																				
保有している口座番号を記入してください。 (※入力必須)										無効化申請書										申請した日付を記入してください。																				
口座情報										法人情報										担当情報																				
口座番号	J	P	-	1	0	0	-	2	0	0	0	0	-	0	0	0	0	1	2	3	4	5	-	0	0	ユーザID	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
項目名 法人名 (システム登録名)	株式会社A										項目名 記入欄										ユーザID(ログイン時に入力するID)																			
項目名	環境部										項目名 記入欄										無効化の用途を選択してください。 無効化口座種別を選択することで選べる用途が限定されます。なお、用途は必要に応じて複数選択する事が可能です。																			
担当部署名	環境部										項目名 記入欄										無効化の用途を選択してください。 無効化口座種別を選択することで選べる用途が限定されます。なお、用途は必要に応じて複数選択する事が可能です。																			
担当電話番号	03										項目名 記入欄										無効化の用途を選択してください。 無効化口座種別を選択することで選べる用途が限定されます。なお、用途は必要に応じて複数選択する事が可能です。																			
電子メールアドレス	XXX@YY.ZZ										項目名 記入欄										無効化の用途を選択してください。 無効化口座種別を選択することで選べる用途が限定されます。なお、用途は必要に応じて複数選択する事が可能です。																			
無効化口座種別	J-クレジット用 無効化口座										項目名 記入欄										無効化の用途を選択してください。 無効化口座種別を選択することで選べる用途が限定されます。なお、用途は必要に応じて複数選択する事が可能です。																			
無効化クレジット量(t-CO2)	100										項目名 記入欄										無効化の用途を選択してください。 無効化口座種別を選択することで選べる用途が限定されます。なお、用途は必要に応じて複数選択する事が可能です。																			
用途 ※通知書には出力されません。 ※必ず選択してください。 ※複数選択も可能です。	<input checked="" type="checkbox"/> カーボン・オフセット (CSR、寄付行為等含む)										<input type="checkbox"/> 地球温暖化対策推進法(温対法)										<input type="checkbox"/> 省エネルギー法(省エネ法)										<input type="checkbox"/> 低炭素社会実行計画									
<input type="checkbox"/> ASSET事業(環境省)																																								
無効化の目的 ※500文字以内(改行含む) ※改行は1文字分としてカウントされます ※誰が、いつ、何を、何のために無効化するのかを明記してください										クレジット利用法人名 ※500文字以内 ※通知書には出力されません ※原則1社のみ																														
下記記入例を参照してください										〇〇会社																														
無効化の方法										クレジットシリアル番号指定方式										誰が、何を、何の目的で無効化するのが具体的に分かるように記述してください。(※入力必須) 環境依存文字、上付き、下付き文字は使用できませんのでご注意ください。										低炭素社会実行計画の目標達成やカーボン・オフセットなどに利用する法人名を記述してください。 ただし、無効化通知書に利用法人名は転記されませんのでご注意ください。										
※ 網掛け部分は、事務用のため、記入不要。																																								
申請受付番号	受付日1										受付日2										実施日										確認日									

無効化目的の記入例

用途	目的	無効化目的の記入例
カーボン・オフセット (CSR、寄付行為等含む)	製品のオフセット	〇〇会社がXXXX年度に販売した製品Aの製造に伴う排出量をオフセットするため
	イベントのオフセット	△△会社がXXXX年YY月に実施するBイベントの開催に伴う排出量をオフセットするため
	企業のCSR報告	□□会社のXXXX年度の排出量の一部をオフセットするため
	寄付型オフセット	××会社がXXXX年度に実施する商品Aの販売代金の一部をクレジット購入費用に充当する寄付型オフセット
地球温暖化対策推進法(温対法)	温対法の排出量調整	〇〇会社のXXXX年度の温対法報告における排出量調整のため
	電気事業者の排出係数調整	△△会社のXXXX年度の温対法報告における電気事業者ごとの調整後排出係数の調整のため
	メニュー別の排出係数調整	□□会社のXXXX年度の電力メニューAにおける調整後排出係数の調整のため
低炭素社会実行計画 ASSET事業(環境省)	低炭素社会実行計画の目標達成	〇〇会社が所属する△△業界の低炭素社会実行計画の目標達成のため
	iVERの発行	〇〇会社の環境省ASSET事業でのiVER発行のため

こちらには記入しないでください。

J-クレジット登録簿システム 無効化申請書

ページ/総ページ数

ページ数は忘れずにご記載ください。

1 / 1

無効化クレジット情報(クレジット総量指定方式)

項番	制度記号	クレジット種別	発行約束期間	適用約束期間	クレジット認証番号	クレジット量(t-CO2)	
	プロジェクト名						
1	JC	ER	01	01	100101	50	
2	JC	ER			100102	50	
3							
4			01	01			
5			01	01			
6			01	01			
7			01	01			
8			01	01			
9			01	01			
10			01	01			

プロジェクト名はJ-VERの無効化以外では記載不要です。

クレジット認証番号が異なるクレジットを同時に無効化することも可能です。

制度記号は、「01_無効化申請書」の無効化講座種別を選択した後に、入力できるようになります。

クレジット量の合計は、「01_無効化申請書」の無効化クレジット量と一致させてください。

無効化クレジット量合計 100

J-クレジット登録簿システム 無効化申請書

ページ/総ページ数

1 / 1

ページ数は忘れずにご記載ください。

無効化クレジット情報(クレジットシリアル番号指定方式)

項番	制度記号	クレジット特定番号(FROM)	~	クレジット特定番号(TO)	クレジット量 (t-CO2)	
プロジェクト名						
1	JC	4 0 0 0 - 0 0 0 0 - 0 0 0 0 - 1 0 0 0 - 0 0 0 1	~	4 0 0 0 - 0 0 0 0 - 0 0 0 0 - 1 0 0 0 - 0 5 0 0	50	
2	JC	4 0 0 0 - 0 0 0 0 - 0 0 0 0		0 0 0 0 0 - 0 0 0 1 - 1 0 0 0 - 0 5 0 0	50	
3			~			
4			~			
5			~			
6			~			
7			~			
8			~			
9			~			
10			~			

プロジェクト名はJ-VERの無効化以外では記載不要です。

シリアルを入力することで、クレジット量は自動計算されます。

制度記号は、「01_無効化申請書」の無効化講座種別を選択した後に、入力できるようになります。

クレジット量の合計は、「01_無効化申請書」の無効化クレジット量と一致させてください。

無効化クレジット量合計 100